台風・大雨

事前の対策が大切です。天気予報をよく確認しておきましょう。また、地震と同様に、避難所の確認、家族や友人との連絡方法、持ち出し用品の準備、地域の人たちとの交流なども大切です。

●台風や大雨に備えてできること●

（1）ハザードマップを確認する

仙台市には、ハザードマップがあります。自分の家の近くの危険な場所を確認しておきましょう。ハザードマップ：せんだいくらしのマップ（https://www2.wagmap.jp/sendaicity/Portal）から「防災」を選ぶ（日）。

耳で聴くハザードマップ：専用のアプリ（Uni-Voice）で危険な場所を確認できます。（日・英・中・韓・ベトナム・ネパール）

SenTIAブログ

（2）大雨の時に出される５段階の避難情報

警戒レベル４で、危険な場所から全員避難します。警戒レベルを常に確認して、適切に避難しましょう。

大雨の時に出される５段階の避難情報

警戒レベル１・２は気象庁より発表され、市では警戒レベル３～５を避難情報等と一緒にお知らせします。警戒レベルを確認して、適切な避難行動をしましょう。



警戒レベル 1	警戒レベル 2	警戒レベル 3	警戒レベル 4	警戒レベル 5
		高齢者等避難	【全員避難】	緊急安全確保
今の天気の情報を調べてください。	逃げるための道、逃げる場所を確認してください。	お年寄りや体が自由に動かない人は逃げてください。 他の人は逃げる準備をしてください。	避難指示 災害のため、とても危険です。 すぐに逃げてください。	災害が起きています。 命を守る行動をしてください。

レベル1から5の順に緊急性が高まります。

仙台市災害多言語支援センター

自然災害が起こったときは、仙台多文化共生センターに「仙台市災害多言語支援センター」が設置されます。外国語で情報提供などを行います。困ったときや外国語で相談したいときに連絡してください。詳しくは、SenTIA 国際化事業部 HP を見てください。

TEL：022-224-1919　https://int.sentia-sendai.jp/saigai/

（日・英・中・韓・ベトナム・ネパール）